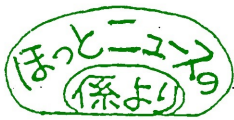


✦ 国際的な人道援助機関・日本赤十字社に売上の一部(利益金)が寄付される自動販売機を当事務所駐車場の市道側(赤い郵便ポストの左横)に設置しました。人道救援活動にご協力を◎



「百万円の支援金の申請期限があと10日しかない。

銀行から利用を勧められて自社で手続きをしようとしたが難しい…何とかありませんか？」と電気工事業を営むA社の奥様から相談があったのは5月下旬の事でした。

コロナの影響で売上が30%以上減少した事業者には法人の場合、60～250万円支給されるものです。来年から返済期を迎える0・0融資(無利息・無担保)と違って返済は不要。2年前の5月に始まっ

た①持続化給付金は『8割審査なく受理…事務委託9次下請も…』と問題が多く『東京国税局職員らが2億円詐取』等と不正受給が大きく報道されました。①はその後、②家賃支援給付金③一時支援金④月次支援

金…と制度名を変え、A社からの相談内容は⑤事業復活支援金。

申請期限「頼んで良かった」100万円  
あと10日

申請受付期限が当初の5/31から少し延長された事もあり、6/3には受付完了。7月初旬、奥様から「振込みがあった。助かりました！」との電話が。依頼者に喜んで頂けたのが何よりです。(渡邊健)



「いつも弊社クラウドのご利用ありがとうございます。

6月分のご利用につきましてクレジットカード(CC)の認証に問題が発生…会員メニューにアクセスし登録のCCに間違いがないかご確認を…

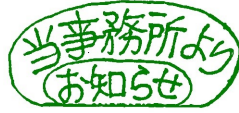
問題が解消されない場合…銀行振込頂くことに…今後も弊社のクラウドをよろしく…」との丁寧なメールが当方のプロバイダー(ISP=回線をネットと繋げる接続事業者)から届きました。いつも仕事で使っているISPですので何の疑問も持たずにCC情報をログイン(ID

とパスワードの入力)しましたが、これが失敗でした。それから8日後と16日後の2回にわたって230万円程のCC利用があったのです。幸い当方の設定した利用可能額を超えていたため引き落としの前

あわや4百万円詐取? なりすまし メールにご注意!

にCC発行会社が当方にメールを送ってくれISPに電話で確

認し不正を防ぐ事ができました。冒頭のようなメールは『なりすましメール』という窃盗行為です。必ず相手に直接確認してから情報提供しないといけませんね。



暑中お見舞い申し上げます。当事務所のお盆休みは、8月11日(木)～8月15日(月)です。豆ニュースを色付けしてメールでお送りすることができます。office@nishiuma.sakura.ne.jpへお客様の事業所名のみご返信下さい。なおバックナンバーを西馬事務所HPで見える事もできます。